

# YOKOHAMA CityART Network

## ヨコハマシティアート ネットワーク

「Yokohama City Art Network (略称:YCAN)」とは、横浜の芸術文化活動に関わる市民協働ネットワークのことです。City Artとは、「人材やアートイベント、景観、歴史的建物などの横浜のまちの資源の活用」、「市民が中心となって進める協働」、「世界の今とつながる新しい価値の創出」を特徴とした芸術文化活動という意味の造語です。将来、City Art という考え方や活動がまちに根づくとともに、他都市や世界に向けて発信できれば、という希望も込められています。

YCANは、「横浜トリエンナーレ2005」をきっかけに生まれた市民のさまざまな動きを継続・発展させたいという考え方にもとづき、横浜市芸術文化振興財団から提唱されました。わたしたち市民広報チーム(愛称「はまことり」)は、YCANの理念に賛同し、YCANの広報部として、「横浜トリエンナーレ2005」をはじめとする横浜の芸術文化活動を、市民の視点からわかりやすく、楽しく、面白く伝えることをモットーに、フリーペーパーの発行やウェブ・サイトの運営などを通して、市民が主体となって横浜に新しい文化を創造していく推進力となることを目指しています。



YCANは生まれたばかりですが、さまざまな魅力と可能性を秘めた「アート」の力を信じる市民により、これから少しずつ形づくられていくでしょう。みなさまの参加をお待ちしています。

●お問合せ:info@ycan.jp ●サイト:www.ycan.jp

### ■横浜トリエンナーレ応援企画・周辺企画関連情報

横浜市芸術文化振興財団では横浜トリエンナーレ開催に向けて街を盛り上げる企画を募集。基準を満たす企画は「応援企画」として財団が事業費の一部を負担して共催します。今回は開催間近の応援企画、花咲町の「Artist in house」と、先日、決まったばかりの2つの応援企画を紹介します。また、横浜のアート情報として今回は「BankART」をレポートします!

#### 応援企画Report!

### Artist in house アーティスト イン ハウス

#### 民家を舞台にした インスタレーション・アート

桜木町駅から徒歩7分、みなとみらいの喧騒の向かいに、昔ながらの静かな住宅街、花咲町があります。「Artist in house」は、この街にある廃屋の民家をアート空間として、インスタレーションを発表するプロジェクト。訪問者が手を加えられる作品もあります。



作品を前に、あなたも佇んでみませんか?

●日時:2005年2月20日(日)~2月27日(日) 11:00~18:00(会期中無休) ●会場:「スペースHAP1」横浜市西区花咲町4丁目128番地の1 ●料金:入場無料 ●問合せ:一級建築士事務所MoNo内 HAP1事務所 045-773-1348 <http://blog.drecom.jp/hap/>

#### 応援企画Report!

### Evolution Cafe エヴォリューションカフェ

#### 21世紀のライフスタイルを進化させる 新しい世代のアート



「Loop Scape」クワクポリウタ アートとデザイン、最先端のものづくりで活躍する作家、約20組の代表作を展示します。作品を通じてIT革命以降の、21世紀らしいライフスタイルの私たちを提案。ITとアートによるものづくりは、新鮮で刺激がいっぱい! 展示のほか、企業との公開制作プログラムや、電子工作などのワークショップも開催します。

●日時:2005年2月18日(金)~3月15日(火) 11:30~19:00(会期中無休) ●会場:BankART Studio NYK ●料金:800円(併設展「食と現代美術」「Reading Room」共通入場券) ●問合せ:クリエイティブクラスター 03-6219-0112 <http://coolstates.com/evolution/>

#### 応援企画Report!

### なまけものLIFE

#### 自分だけのナマケモノを作って、 なりきってみよう!

よこはま動物園ズーラシアで開催する、体験型ワークショップ。実物にとらわれず、自分だけのナマケモノを紙や粘土で制作した作品を、「ナマケモノテント」へ持っていき、展示。布団や量が敷かれているので、寝転んで作品を鑑賞しながらスローライフを感じましょう。(※ちなみに、実際のナマケモノは展示していません)

●日時:3月23日(水) ※雨天の場合24日(木)に延期 11:00~16:30(開園9:30、入園16:00まで)  
●入園料:大人600円/高校生300円/小・中学生200円  
●問合せ:045-959-1000  
<http://www.city.yokohama.jp/me/ygf/zoorasia/>

#### Art Spot Information

### BankART 1929 Yokohama/ BankART Studio NYK

#### 横浜の歴史と現代アートが交わる空間



展覧会はもちろん、アートや演劇などのスクール開講、アーティストの創作過程の公開など、さまざまな活動を展開する BankART (バンクアート)。現在は旧第一銀行を改装した BankART 1929 Yokohama と、日本郵船株式会社の倉庫を改装した BankART Studio NYK の2箇所です。それぞれ、歴史ある佇まいの中にも発展的な空気を感ずる、情緒あふれる空間といえるでしょう。そんな BankART で2月18日(金)より、「食と現代美術 Vol.1」が開催されます。この機会に、横浜の新アート・スポットをチェックしてみたいかですか?

●BankART 1929 Yokohama:045-663-2812(みなとみらい線馬車道駅1b出口すぐ上)  
●BankART Studio NYK:045-663-4677(みなとみらい線馬車道駅6番出口徒歩4分)  
●<http://www.bankart1929.com/>

More Info  
[www.ycan.jp](http://www.ycan.jp)



## 横浜トリエンナーレ2005始動!

1月28日(金)、客船氷川丸にて開催された横浜トリエンナーレ2005の記者発表に「はまことり」も参加してきました。総合ディレクターの川俣正氏によると、全体のテーマは「アートサーカス(日常からの飛躍)」。



9月28日(水)~12月18日(日)の80日間、まるで祝祭のような美術展が山下埠頭の倉庫をメイン会場として繰り広げられます。また、作家と鑑賞者の垣根をなくすことも今回のテーマの一つで、参加型の作品を増やしたり、作品や展覧会そのものが作られていく過程を見ることができると、ただ単に出来上がった作品を見るだけの展覧会にはとまらないようです。

## 一緒にやりましょう!

川俣氏は横浜トリエンナーレ2005で様々な人たちとコラボレーションすることを考えているとのこと。勿論、市民もその対象で、記者発表では川俣氏自ら積極的に「一緒にやりましょう!」と呼びかけたり、市民のアイデアや情報の提供や話し合いへの参加を求めるなど、横浜トリエンナーレ2005が私たち市民にとってより身近で楽しみなものになる嬉しい予感がありました。



More Info  
[www.ycan.jp](http://www.ycan.jp)

# Y O K O H A M A CityARTNews

ヨコハマシティアートニュース



0  
Feb.2005  
創刊準備号

発行日:2005年2月19日/発行:横浜市芸術文化振興財団/編集・制作:はまことり/編集長:谷山亜紀子/デザイン:高橋晃/イラスト:野毛山かめ/企画:浜田宏司/取材:ドイケイコ・澤田知美・金子きよ子・武田郁子・谷山亜紀子 他/協賛:富士ゼロックス株式会社 ART BY XEROX  
※無断転載はしないでください。  
このパンフレットの著作権は、「はまことり」と横浜市芸術文化振興財団が所有します。掲載されている写真および図録の著作権は、それぞれの著作者が所有します。

## International Triennale of Contemporary Art YOKOHAMA 2005

### Artist File 00



© S. ANZAI

#### 写真家 安齋重男が語る、横浜トリエンナーレディレクター 川俣正のアーティストとしての「原点」

## Tadashi Kawamata 川俣 正

1953年北海道生まれ。  
1984年東京藝術大学博士課程満期退学。  
2004年12月横浜トリエンナーレ2005ディレクター就任。  
木材や建築現場の仮設用に使われる構造材を使って、大規模なインスタレーション作品を展開する美術家。上海ビエンナーレや越後妻有アートトリエンナーレを始め、国内外の国際展に多数参加している。

1982年東京藝術大学在学中に第40回ヴェネチア・ビエンナーレに参加を要請された川俣正。この作品はその年の4月に、東京・京橋の画廊「かねこあーとG1」で開催された「ベニス・ビエンナーレに向けて」と題された展覧会のインスタレーション。この年以降、国内外の代表的な美術展や、海外での大規模なプロジェクトを手掛ける美術家として成長した川俣正の原点ともいえる作品だ。横浜トリエンナーレ2005では、ディレクターとして未知数の川俣がどのような展覧会を構築するかが期待される。